

学校運営協議会会議録

学校名 桃井第二小学校

開催日時	令和6年7月6日(火) 8:30～
開催場所	桃井第二小学校 オープンスペース他

会議内容(次第順)

【報告事項】

第4回 学校運営協議会

6年生と学校運営協議会委員との意見交流会をメインとして開催した。

学校公開の中で、「荻窪地域を一緒に考えよう」をテーマに、意見交流を行う機会を設定した。子供たちが10グループに分かれ、各グループに大人が一人ずつ入って話し合いを進めた。「①子供たちから大人へ」、「②大人から子供たちへ」の2部構成にて展開することなどにより、子供たちが思考を深める契機をつくることができた。

【協議事項】

主な意見

【報告事項】

○各グループにおいて、子供たちからの意見として次のような内容が挙がった。

杉並区の良さは何か/杉並区の課題は何か/桃二の良さは何か/杉並区の緑について/善福寺川の先週の工事は何の為に/CSとは何をやっているのか/すずらん通りの飾りは誰がつけているのか/学校の外と中を掃除して気付いたことについて/子どもたちと関わっていて大変なことは何か/なぜ、このようなボランティアをしているのか/人と関わる時に大切にしていることは何か/等

○各グループにおいて、子供たちからの意見を汲み、大人が意見や考えを子供たちへ伝えた。

○地域の最小単位であるご近所仲間とお付き合いから始まり、おやじの会やCSの活動など、人と関わることで人生が楽しくなる、豊かになるという話をした。興味があれば参加してみる、自分から交わる、声を掛けることの大切さを伝えた。

○自然でもいいし、歴史でもいいし、自分が好きなことを通じて地域を知ると、守っていききたいもの、残していききたいものに気付くという話をした。

○子供たちが事前に準備していた質問はしっかりと考えられていて、また、人の話も集中して聞くことができていた。6年生の意識の高さに驚いた。

○子供たちが求めている「地域を知ること」について、事前に相談等を行い、テーマを決めていくこともできたかもしれない。

○伝えたいけれど声が出し難い子もいたように思う。どの子も発言や質問ができる、意見をお互いに共有しやすくなる、工夫も必要だと感じた。参加者のさらなる意見、考える根拠などを全員で共有しながら深めていくことができる方法を考えていけるとよい。

○3つのグループと順番に関わりをもったが、1チーム目は6年生の質問からスタートしたことで、お互いに理解し合えた状態から大人の話スタートすることができた。結果、子供たちの反応に頷きが多く見られ、深く理解してくれていると感じた。このパターンは今後のスタイルを検討するうえで有効な事例になると思う。

○前半と後半の時間の差が顕著で、違う企画のように感じた。もう少し絞り込んでも良かったかと思う。

○子どもたちの頑張っている姿に触れることができ嬉しく思った。今後も子どもたちとの双方向のやり取りのきっかけとなるものは何かなど、さらに学校運営協議会で考えていくことができるとよい。

【協議事項】

次回の会議日程

日時	令和6年9月10日(火)17:00～
会場	桃井第二小学校 開放会議室